

(案)

# 第六次国有林野施業実施計画書

## 第四次変更計画 (吉野川森林計画区)

自 令和 4 年 4 月 1 日

計画期間

至 令和 9 年 3 月 31 日

[変更年月 令和 8 年 3 月]

四国森林管理局

## 第六次国有林野施業実施計画（吉野川森林計画区）の変更について

国有林野管理経営規程（平成 11 年 1 月 21 日付け農林水産省訓令第 2 号）第 14 条第 2 項に基づき、以下のとおり変更する。

なお、本変更計画は、令和 8 年 4 月 1 日から適用する。

### 【変更理由】

- ① 多様な森林づくりの推進のため、施業群を変更
- ② 林分状況等による主伐の見直しのため、主伐量及び更新量を変更
- ③ 密度調整が必要な林分の見直しのため、間伐量を変更

### 【変更する項目】

- 2 施業群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量
  - (2) 水源涵養タイプにおける施業群別面積
  - (4) 伐採総量
  - (5) 更新総量

※本計画書内に関して共通する注釈

1. 集計表は、単位未満四捨五入により、計と内訳が一致しない場合がある。
2. 下線部は、変更箇所である。

2 施業群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量

(2) 水源涵養タイプにおける施業群別面積等

(単位 : ha)

施業群		面積	取扱いの内容		伐期齢
施業群	スギ分散伐区	519	育成単層林施業	概ね 5ha 以下	45 年
	ヒノキ分散伐区	23	〃	〃	50 年
	スギ長伐期	1,403	〃	〃	90 年
	ヒノキ長伐期	201	〃	〃	100 年
	複層林	231	育成複層林施業		100 年
	スギ長伐期複層林	865	〃		150 年
	ヒノキ長伐期複層林	261	〃		150 年
	択伐	1,766	天然生林施業		定めない
施業群設定外		1			
合計		5,271			

注 : 施業群設定外は試験地等である。

## (4) 伐採総量

(単位 : m<sup>3</sup>、ha)

区分	林地					林地以外	合計
	主伐	間伐	小計	臨時伐採量	計		
山地災害防止タイプ	—	—	—				
自然維持タイプ	—	—	—				
森林空間利用タイプ	—	—	—				
水源涵養タイプ	スギ分散伐区	40,695	21,252 (122)	61,947			
	ヒノキ分散伐区	—	251 (5)	251			
	スギ長伐期	—	25,792 (232)	25,792			
	ヒノキ長伐期	—	8,986 (61)	8,986			
	複層林	—	5,161 (23)	5,161			
	スギ長伐期複層林	7,715	25,409 (206)	33,124			
	ヒノキ長伐期複層林	4,946	2,694 (23)	7,640			
	施業群設定外	—	140 (1)	140			
	計	53,356	89,685 (673)	143,041			
合計		53,356	89,685 (673)	143,041	7,807	150,848	— 150,848
年平均		9,674	18,908 (133)	28,582	1,561	30,143	— 30,143

注：（ ）は、間伐面積である。

## (再掲) 市町村別内訳

(単位 : m<sup>3</sup>)

市町村名	林 地					林地 以外	合 計
	主伐	間伐	小計	臨時 伐採量	計		
三好市	53,356	78,422	131,778				
神山町	—	—	—				
つるぎ町	—	11,263	11,263				
計	53,356	89,685	143,041				

注 : 臨時伐採量及び林地以外の土地に係る伐採量は含まない。

## (5) 更新総量

(単位 : ha)

区 分		山地災害 防止タイプ <sup>°</sup>	自然維持 タイプ <sup>°</sup>	森林空利用 タイプ <sup>°</sup>	快適環境 形成タイプ <sup>°</sup>	水源涵養 タイプ <sup>°</sup>	合 計
人 工 造 林	単層林造成	—	—	—	—	49	49
	複層林造成	—	—	—	—	20	20
	計	—	—	—	—	69	69
天 然 更 新	天然下種第1類	—	—	—	—	—	—
	天然下種第2類	—	—	—	—	—	—
	ぼう芽	—	—	—	—	—	—
	計	—	—	—	—	—	—
合 計		—	—	—	—	69	69